

視察とお話を聞く会実施の提案

2012年7月24日

1. 視察先候補

- これまでの検討で上がった「学び」、「創造」、「コミュニケーション」という3つのキーワードに関連した事業を展開している下の施設を視察することで、エコプラザのイメージを膨らめます。
 - 「世田谷ものづくり学校」、「にしすがも創造舎」、「アーツ千代田3331」
- これらの施設は次の点で共通している。
 - 建物を再利用した施設（いずれも旧学校施設）
 - 創造機能を有している
 - 講座、ワークショップなど学びに通じるプログラムを実施している
 - 地域との関わりを積極的につくる事業を展開している

視察先候補一覧

	名称	所在地	運営主体	設置主体	設立年	運営方法
1	世田谷ものづくり学校	世田谷区 池尻2-4-5	株式会社ものづくり学校	世田谷区	2004年	株式会社が区から定期借家契約にて旧池尻中学校校舎棟部分を借り受けて事業を行う。
2	にしすがも創造舎	豊島区 西巢鴨4-9-1	NPO法人アートネット ワーク・ジャパン NPO法人芸術家と子どもたち	豊島区	2004年	豊島区とNPO法人間で事業協定及び旧区立朝日中学校の使用貸借契約により運営を行う
3	アーツ千代田3331	千代田区 外神田6-11-14	合同会社コマンドA	千代田区	2010年	運営会社が区と施設整備・運営に関する協定及び、施設(旧区立練成中学校)の賃貸借契約を締結し、運営する。

*各施設、設置主体のウェブサイト、ヒアリング提供資料から作成

2. お話を聞く会

- 藤浩志さんのお話を聞く会を開催する。
- クリーンセンターのイベントでも行っている、かえっこバザールの開発者で美術家
- 2007年に、かえっこをはじめとする廃棄物を利用した活動に対して、環境省循環型社会功労者表彰。
- かえっこのシステムを利用した防災を学ぶプログラム「Iza! Kaeru Caravan! イザ!カエルキャラバン!」も注目。
- 表現活動と地域の素材(素材には人、空間、歴史、廃材などが含まれる)を結びつけ、それによって地域自体が変化していく、育っていくという仕掛けに取り組んでいる(ように筆者は感じる)。
- ごみを媒介にした創造機能が人と人のコミュニケーションを促し、地域力を高めるというエコプラザのイメージにつながるように感じ、参考になると思われる。
- 7月15日から9月9日までアーツ千代田3331で藤さんの展覧会が開催されていることから、視察に合わせて展覧会を鑑賞した上で、お話を聞く会を開催することが考えられる。